

地球温暖化の進行？

ファミリーステーションいなみえん所長 田中 孝

令和8年度がスタートしました。桜の開花が例年より早く、小・中学校の入学式には花が散り始めていました。GWには夏の暑さを感じさせるような天候の日が数日ありました。児童養護施設の子どもたちとお世話をしている畑が、園から車で5分の距離にあり、80坪ほどの2か所に多くの玉ねぎを植えてあります。GW中に“七宝早生”という淡路島産の品種が400個、例年より1週間早く収穫できました。この品種の売り文句が「甘くて大きくて早く実る」で、その通り1個300～400gの大きさばかりでした。早速、炊事場に出して給食に使ってもらって七宝早生という玉ねぎ。玉ねぎは美味しいとは分かりにくい野菜ですが、皆さんから美味しいと好評です。今後も他の品種を順次収穫し、この先5か月ぐらいいは購入しなくても良いほど採れる予定です。



アツバキミガヨランの花

その畑の畝外れに“アツバキミガヨラン”という北アメリカ南部原産の常緑低木が育っており、背の高い花が咲き始めました。数年前には1株だけだったのが、気づいたら4株に増えていました。温暖な場所で育つ植物とのことで、地球温暖化の影響かとも思われる出来事でした。

今後の予定

★山代出張相談（よりみち相談室）

<場所>山代よりみちハウス

<日時>6月25日(木)15:00～17:00

★心理士さんのおしゃべりサロン会

<場所>キッズランドいなみえん なかよし広場

<日時>6月25日(木)10:30～11:30

7月16日(木)10:30～11:30

★親の会

<場所>ファミリーステーションいなみえん

<日時>毎月第3金曜日 19:30～21:00

相談受付時間

曜日	一般相談	心理面談（要予約）
月	9:00～17:00	
火		
水		
木		
金		
土		9:00～17:00

子どもと家庭の悩み 話してみませんか？

児童家庭支援センター ファミリーステーションいなみえん

〒922-0412 石川県加賀市片山津温泉井6番地

TEL 0761-75-8889 FAX 0761-74-1461

Email center@inamien.jp

児童家庭支援センター

ファミリーステーションいなみえん通信

発行：社会福祉法人 伊奈美園 発行日：令和8年6月吉日【第38号】

令和7年度運営事業実績報告

1. 相談件数

新規受理件数（前年度からの継続の方も含む）は合計193名でした。相談延べ件数は令和6年度から116件増え、1829件の相談がありました。以下、件数の内訳について説明します。

(1) 月別相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	1	33	27	23	24	21	18	10	18	18	17	19	229
来所相談	8	18	11	27	15	16	11	19	12	23	10	24	194
訪問相談	66	129	76	90	65	114	98	84	80	105	112	92	1111
心理療法等	18	19	18	24	14	24	24	26	28	28	21	19	263
メール・SNS・手紙相談	1	1	7	5	1	3	8	0	3	1	0	2	32
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月別延べ件数	94	200	139	169	119	178	159	139	141	175	160	156	1829

令和7年度の特徴としては令和6年度と比べると電話相談が136件、メール相談が21件増えました。メールに関してはこれまでで最も多い結果となりました。電話相談・メール相談が増加したのは、電話やメールを用いた保護者や関係機関との連携が多かったことによると思われます。連携を重ねたことによって、保護者や関係機関と風通しが良くなり、協力して子どもの支援を行える体制が整ってきていると感じています。

(2) 相談内容の種別延べ件数

養 護		保 健	障 害	非 行		育 成				その他	合計
虐待	その他			く犯等	触法行為	性格行動	不登校	適 性	育児・しつけ		
737	442	14	0	0	0	547	87	1	0	1	1829

相談内容については令和6年度と比べると「養護」に関する相談が多い結果（虐待は85件、その他は164件の増加）となりました。養護に関する相談は加賀市子ども家庭センター子育て応援ステーション等の福祉事務所と連携して行うことが多いです。令和7年度では加賀市こころまちセンター（地域包括支援センター）や加賀市相談支援課など、様々な市の福祉事務所と関わりながら相談支援に取り組むことができました。

(3) 相談経路別の受付延べ件数

県・市町村			児童福祉施設		保健所 及び 医療機関	学校等	家族 親戚	近隣 知人	児童 本人	18歳以 上本人	里親 里子	その他	合計
児童 相談所	福祉 事務所	その他	保育所	その他									
129	469	10	276	274	3	52	437	4	161	14	0	0	1829

令和6年度からの大きな変化は「家族親戚」、「児童本人」、「保育所」からの相談が増えたことです（家族親戚は139件、児童本人は63件、保育所40件）。増加の要因としては「あいの宅食サポートプロジェクト」の訪問世帯数が増えたことが挙げられます。また、「ヤングケアラー食支援」や「地域子どもつながり応援金」、「王将お子様弁当」などの事業を通じて、保護者や児童本人の相談支援を行ったことも関係しています。こども園での保護者相談にセンターの心理士が立ち会うことや保育教諭からのケースの相談を受ける場面が増えたことが保育所の相談件数増加の一因になっていると思われます。当センターが行っている「こども園訪問」が令和6年度から月2回となり、こども園との連携がスムーズになってきた効果が表れたと考えられます。

2. 関係機関との連携・連絡調整、市町村からの求めに応ずる事業

関係機関との連携・連絡調整は51件ありました。毎月1回の児童相談所との受理事議や要保護児童対策地域協議会、関係機関からの要請を受け実施された支援会議や個別ケース会議への参加が主なものになります。また市町村からの求めに応ずる事業は11回あり、相談会への職員派遣や研修講師などを行っています。

今後も相談者・関係機関・地域に求められたニーズをしっかりと受け止めて関係を強化し、児童家庭支援センターとしてできることを丁寧に取り組んでいきたいと思ひます。

王将お子様弁当おいしく食べ隊

心理担当職員 里見隆行

先日、(一社)全国食支援活動協会様の紹介で、(株)王将フードサービス様による「お子様弁当」寄贈の案内が来しました。この事業は、学校給食のない長期休暇期間に【心を込めて調理した「お子様弁当」で子どもたちを元気に・笑顔にしたい】という強い思いのもとで実施されています。

当センターではこども宅食事業として「あいの宅食サポートプロジェクト」を行っており、毎月、対象の子育て家庭へ日用品や食材をお届けしています。当プロジェクトをきっかけに相談支援へ繋がった家庭もあることから、食支援が相談支援のきっかけになると感じています。今回、案内のあった「お子様弁当」についても、子どもたちの食支援だけでなく、子ども・保護者とのより良い関係づくりにも繋がるのではないかと考え、当センターで支援している家庭を対象に実施することにしました。

案内の際には興味を持ってもらえるよう事業名を「王将お子様弁当おいしく食べ隊」と名付けて案内しました。いざ案内を始める

お子様弁当の中身

と、こちらの想像以上に積極的に申し込みをいただきました。

3月25日(水)には当センターで、4月2日(木)には加賀市山代地区にある「よりみちハウス」をお借りして提供しました。

お弁当を渡すと、お子さんが嬉しそうな顔を見せてくれたり、保護者から「助かります」と感謝の言葉をかけていただいたりしました。後日、別の機会でお子さんや保護者とお会いした際にも話題に挙がり、「美味しかった」「ありがとうございました」と喜んでいただけました。そんな姿にこちらも嬉しくなり実施できて良かったなと思ひました。また機会があれば実施したいです。

この度、寄贈いただきました(株)王将フードサービス様、紹介いただきました(一社)全国食支援活動協会様には深く感謝申し上げます。



配布の様子

心理士さんのおしゃべりサロンを開催しています

心理担当職員 奥村佳織

令和6年度からキッズランドいなみえんのなかよし広場に心理士が訪問し「心理士さんのおしゃべりサロン」を開催しています。なかよし広場は就園前の子どもが親子で一緒に遊びに来ることができる施設です。家で子どもと過ごす時間が長い保護者が集まって、子育てをするなかで気になっていることを気軽に話し合う機会が作れたらいいなと思ってこの会を開催しています。

「子どもの食事」「子どものあそび」「モヤモヤなんでも話そう会」などのテーマを設けて話をしています。テーマの話から始まりますが、どんどん話が広がってテーマとは関係のない話になっていくこともよくあります。保護者が日頃思っていることを自由に語り合えたらいいなと思って実施しています。

ファミリーステーションいなみえんは「子育ての困りごとを一緒に考える身近な相談機関」です

子どもに関する悩み
不登校・行き渋り・偏食・
かんしゃく・発達の不安

子育てについて
一緒に考えましょう

子育ての不安
イライラして子どもを叩きそう
しつけの仕方に自信がない

家庭の事情
家庭内の不和
家族に関する困りごと

子育てや家庭のことで困っていたら一人で抱え込まず、気軽に連絡してみてくださいね。相談に関する秘密は守られます。

TEL:0761-75-8889

Email:center@inamien.jp

まずは電話
かメールを
ください